



タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

## 戦力分析（攻撃編）

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが凄みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘ってアウェーを取れれば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し、力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていくけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

本リーグを代表する打者に成長した新海が三冠王に最も近い。4番には堀が入る。新海の三冠王のライバルが堀だ。堀には盗塁王にも返り咲いてもらいたい。5番には立川が入る。オープン戦では特大ホールランを放ち、いよいよ左の大砲が本格化してきた。新海との本塁打争いにも注目が集まる。6番には勝負強いキヤブ考えられる。その時はすかさ

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎に入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタンメンもある。『鉄人富崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い稻垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンインチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タリは一れだ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析（攻擊編）

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘つてアウトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

## 戦力分析（攻撃編）

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューアーするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人富崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析（攻擊編）

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘つてアウトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

**戦力分析（攻撃編）**

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューアーするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人宮崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析（攻擊編）

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘つてアウトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

**戦力分析（攻撃編）**

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューアーするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人宮崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

## 戰力分析（攻擊編）

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘つてアウトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

## 戦力分析（攻撃編）

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューアーするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人富崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タハレダ

戦力分析  
（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析  
(攻擊編)

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘つてアウトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

**戦力分析（攻撃編）**

が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューやするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人宮崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析（攻擊編）

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが凄みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていけば昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついた。打たれても粘ってアウェトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点される。マウンド度胸は投手陣の利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用され。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

## 戦力分析（攻撃編）

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューやするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人宮崎』の復帰はチムにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



開幕節才予想担当記者

タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析  
(攻擊編)

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の斎藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の斎藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていけば昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘ってアウェトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点される。マウンド度胸は投手陣の利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用され。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

## 戦力分析（攻撃編）

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人宮崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い稻垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析（攻擊編）

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘つてアウトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

**戦力分析（攻撃編）**

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューアーするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人宮崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析  
(攻擊編)

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘つてアウトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

**戦力分析（攻撃編）**

ずキャプテンのバットで得点が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューアーするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れれば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人宮崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。



タハレダ

戦力分析（投手編）

流れを呼び戻すきっかけになるだろう。

戰力分析（攻擊編）

昨シーズンに引き続き、右の大串、左の齊藤は先発としての起用が濃厚。大串はエースとしての風格が漂い、調子が悪い中でも試合を作ることが出来る様になった。打線の援護があれば勝利は確実だ。左の齊藤は昨シーズンよりもマウンドさばきがよく、持ち味のクロスが満みを増してきた。四死球から得点されるケースがあるので注意をしていくべき。昨年以上の成績を残すだろう。先発3番手は大依と木村が争う。大依は多彩な変化球で打者を翻弄できる力がついてきた。打たれても粘つてアウトを取れば、先発としての役割を果たせるだろう。3年目の木村も本格化しつつある。ストレートの勢いが増し力で抑えることも徐々に出来てきた。コントロールの乱れで四死球を与えて得点されるケースを減らしていけば初勝利が見えてくる。2年目の古川はピンチの場面で起用される。マウンド度胸は投手陣の中で一番だ。古川の好投が

**戦力分析（攻撃編）**

が生まれるだろう。7番には2年目の矢崎が入る。得意のストレートをしつかりと捉えられればチャンスマークが可能だ。8番にはオープン戦絶好調の小柳が入る。本格化しつつある打撃が公式戦でも勢いそのままに打つ予感がする。9番には現在、丹精込めて新しいバットを育てている村井が入る。育てたバットがいつデビューやするか楽しみだ。代打の切り札で長打が期待できるのは小川だ。バッティングには自信がある小川。思い切りよく振れば公式戦での初本塁打に期待が膨らむ。昨年、ケガに泣いた宮崎がシーズンに間に合った。足の状態が万全なら1塁でのスタメンもある。『鉄人宮崎』の復帰はチームにとって大きい。ストレートにめっぽう強い球垣も面白い存在だ。オープン戦で打ったヒットが全て本塁打の森本も公式戦での初本塁打に期待だ。今シーズンイチ押し選手の長尾は足を生かした起用が濃厚。長尾が塁に出ればダイヤモンドを驚愕の速さで駆け抜ける。金沢高校から入ったルーキー原野は打撃には自信があり楽しみな選手だが、走り方は矯正が必要だ。